

今号の主な記事

留守家庭児童育成センター 来年度の新規利用申請を受付...2面 市制80周年記念西宮市感謝状を贈呈...2面 「市制80周年記念ビデオ」を貸出し...5面 保健だより...12面



鉄道駅舎のエレベーター・エスカレーター・スロープの改修などに助成し、利用しやすい駅の整備を図っています(写真は阪神電鉄武庫川駅)

より安全で快適な 福祉のまちづくり

社会の少子高齢化が急速に進むなか、高齢者や障害のある人を含むすべての人々が自分の意思で自由に外出し、各人の個性と能力に応じて積極的に社会参加することができるよう、高齢者や障害のある人などに配慮したまちづくりを推進することが求められています。本市は、既に昭和55年に「福祉のまちづくりのための都市整備要綱」を制定し、市民の皆さんが利用する公共施設などについて、民間の理解と協力を得ながら、物理的な障害のない(バリアフリー)まちづくりに取り組んできました。平成7年には、「西宮市福祉のまちづくり要綱」を定め、より広域的な基準に合わせた福祉のまちづくりに向け一層の推進に努めています。

バリアフリー化の取り組みと現状

市は、「西宮市福祉のまちづくり要綱」に基づき、多くの市民が利用する社会福祉施設・医療施設・官公庁施設・教育文化施設・購買施設など公益的施設を建築する場合や、道路・公園の整備にあたり、高齢者や障害のある人などが施設を円滑に利用できるようにするための整備基準を定めています。本市のバリアフリー化の取り組みと現状を紹介します。

公共施設

エレベーターの設置 公共性の高い施設や市が管理する既存の施設について、年次の計画的にエレベーターの設置を進めています。平成15年度は5施設、16年度は11施設にエレベーターを設置しました。今年度は、上甲子園センターなど9施設に設置します。

エレベーター新施設設置

【エレベーター新施設設置】 15年度:上ヶ原・ハツ松・平木市民館、段上西・鳴尾北小学校 16年度:生瀬・甲陽園・大筒・神原市民館、を実施しています。平成15年度は98カ所、

公共交通機関

16年度は58カ所の歩道を改良しました。 視覚障害者誘導用ブロックの設置 交差点または横断歩道に接する歩道の段差を解消するとともに、目の不自由な人のために点字ブロックを設置するなど、歩道の改良を実施しています。平成15年度は98カ所、

エレベーターの設置など

鉄道駅舎のエレベーター・エスカレーターの設置やスロープの改修などにあたり、国・県と連携して、事業費の一部を鉄道事業者に助成することで、利用しやすい駅の整備促進を図っています。



小学校での福祉教育の様子(高齢者疑似体験)

こころのバリアフリー

必要なのは、ハード面だけではありません。人権への配慮など、心のバリアフリーも、同時に進めていく必要があります。市は平成12年に「人権教育のための国連10年」西宮市行動計画を策定。性別や年齢、障害の有無、生まれた場所や国籍などにかかわらず、すべての人々の人権を尊重し、本人の意思や意向を最大限に配慮した生活が実現できるように、人権意識の高揚に努めています。そのため、小・中学校における人権教育の一環として、福祉ボランティア体験や多世代交流事業

など福祉教育の取り組みを充実するとともに、人権啓発として、それぞれの人々が持つ多面的な特徴を理解し、思い込みや偏見を無くすことに努めていきます。

第3次西宮市行財政改善実施計画を改訂 パブリックコメントの結果と改訂内容を公表しています

第3次西宮市行財政改善実施計画改訂(素案)について、9月26日から10月25日まで市民の皆さんの意見を募集した結果、237人から419件の意見が寄せられました。内訳は以下のとおりです。

いただいた意見を検討・考慮したうえで、第3次西宮市行財政改善実施計画の改訂を行いました。この改訂により、平成18年度から20年度までの3年度の実質的な目標額を約14億円追加し、計画の実質的な目標額の合計を約163億円とします。

なお、意見の概要とそれに対する市の考え方、同計画の改訂内容は、市役所本庁舎1階総合案内所横、各支所・市民サービスセンター、行財政改善グループ市役所本庁舎4階☎0798・35・3494)で配布しているほか、市のホームページ(アドレスはページ下参照)にも掲載しています。

【公募意見の内訳】取り組み内容について...326件▷計画全般について...20件▷意見募集について...8件▷周知方法について...2件▷その他...63件

住宅改造への支援

「人生80年いきいき住宅改造助成事業」により、既存住宅の専用部分および分譲共同住宅の共用部分にバリアフリー化の工事を行う場合に、費用の一部を助成しています。 【助成件数】既存住宅内のバリアフリー化工事への助成:平成15年度294件 16年度210件 分譲マンションのバリアフリー化工事への助成:15年度5件、16年度10件

ノンステップバスの導入

高齢者や障害のある人などが公共交通機関を利用するときの利便性や安全性を向上させるため、ノンステップバス(超低床バス)の導入に対する補助を行っています。 【導入台数】平成14年度

Table with demographic data: 推計人口...46万4570人 (女24万3672人、男22万898人) 世帯数...19万4796 面積...100.18km² 平成17年(2005年)9月1日現在